令和7年度仙台市生成AI導入実証等業務に係る企画提案書評価基準表

1. 職員向け生成AIサービスの実証

評価項目	評価項目に対する具体的な評価観点等	審査対象	配点 (90点満点)			
1. 基本的事項						
	(1) 仕様書「6.業務内容」及び「7.実施要件」を踏まえ、調達するサービスが業務の目的を達成するために以下の観点で十分な性能を持っているか。 ・利用可能トークン数: 実証を行うために必要なトークン数が確保されているか。 ・同時接続ユーザー数: 同時にアクセスできるユーザーの数は十分か。 ・ファイルアップロード容量: アップロードできるファイルの数とサイズは十分か。	企画提案書 (事務局審査)	10			
	(2) 事業の実施期間が「8.スケジュール」に記載の内容に見合った現実的な内容となっているか。	企画提案書	5			
	(3) アンケート・データ収集等により分析を行い、実証実験の効果を定量的に示すなど、効果 検証の方法が明確で、業務の目標達成に寄与する内容となっているか。	企画提案書	10			
2. 画面デザイン・操作性						
	(1) 生成AIを初めて使う人でも迷わず操作できるよう、画面のデザインが工夫されているか。	面接審査	15			
	(2) 本市の行政情報をアップロードして質問した際、アップロードした情報に基づく正確でスムーズな応答ができているか。	面接審査	15			
	(3) 職員が使いやすいテンプレートを備えており、また、サービスの画面からテンプレートに簡単にアクセスできるか。	面接審查	10			
3. サポート体制						
	(1) サービス導入にあたって本市の行政情報をアップロードする際、生成AIの回答精度を向上させるためのFAQ作成に対するサポートやファイルの文章整理などの効果的な支援があるか。	企画提案書	10			
	(2) サービス導入前後、定期的な打ち合わせの実施など、課題の整理と共有を行い、運用上の問題点を解決するための体制が整備されているか。	企画提案書	5			
	(3) 仕様書の「7.実施要件」にある「(1)②管理機能」以外にも、管理を効率よく進められる機能があるか。	企画提案書	10			

2. 生成AIに関する研修

評価項目	評価項目に対する具体的な評価観点等		配点 (45点満点)
1. 基本的事項			
	(1) 研修の講師となる者が、生成AIに関する十分な知見と講師としての経験を有しているか。	企画提案書	5
2. 実施手法等			
	(1) 実際の業務やケーススタディに基づいた内容が取り入れられており、受講者が職場で活用できる知識やスキルを得られるような研修内容となっているか。	企画提案書	15
	(2) 研修で使用する教材について、実用的な資料(ガイドライン、テンプレート等)や基本的なプロンプト集の提供など、受講者が研修後も活用できるよう工夫されているか。	企画提案書	10
	(3) ワークショップ型、ディスカッション型、グループワーク等の、受講者が主体的に研修に参加することを促すような工夫がなされているか。	企画提案書	5
	(4) 参加職員以外の職員が、後日効果的にe-learningを行えるような方法が具体的に提示されているか。	企画提案書	10

3. 共通項目

評価項目	評価項目に対する具体的な評価観点等	審査対象	配点 (15点満点)			
1. 実施体制						
	(1) 委託業務が適切に遂行できるよう、経験や知見を有する業務マネージャーと研修責任者 が適切に設定されているか。	企画提案書	5			
	(2) 過去5年以内(令和2年度~令和6年度)に、国または地方公共団体、民間企業等から生成AIサービスの導入及び研修の双方にかかる業務を受託した実績は十分にあるか。	企画提案書	5			
2. 経済性						
	(1) 事業内容と見積書の整合性がとれているか。	見積書	5			
_						

合計 150